

技工室だより



2021 August~October

Vol. 3

ごあいさつ

8、9月も猛暑が続いておりましたが、10月に入ってようやく秋らしい気配を感じるようになってきた今日この頃です。「学習の秋」とも言うように、研修生の講義も9月末から本格的に始まり、職員もデジタル化についての学習会を開いたり、知識の吸収に勤しんでおります。今月の技工室の様子をお楽しみください(^^)



研修生



8~10月上旬の臨床実習の様子

歯冠班

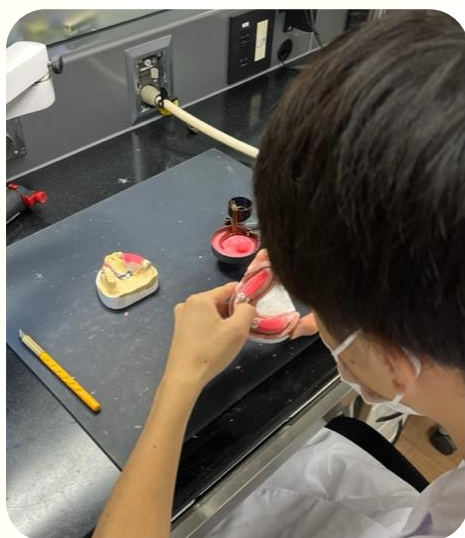
10月4日より、後期の実習が始まりました。それに伴い、班を移動した研修生もいました。継続して同じ班に在籍している研修生は4月に比べると格段にスキルアップしています。

こちらはCAD/CAM冠の適合の確認をしています。

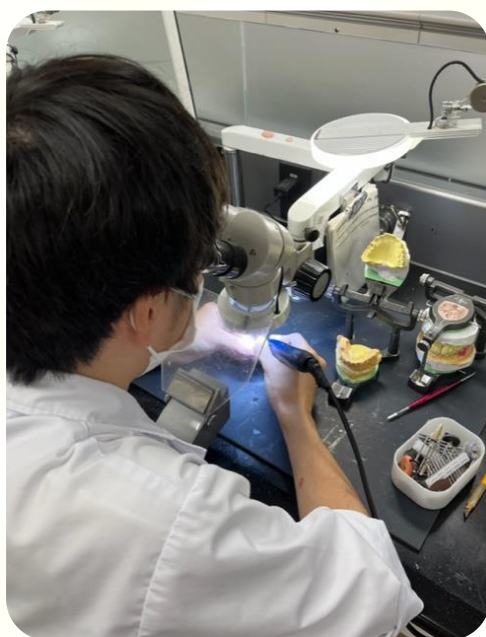


有床班

班を移動した研修生も、今まで学んだことを生かし、初めてのケースに取り組んでいます。



複数のケースをうまく計画立てて製作することもできるようになりました。





8/4 西村好美先生

有限会社デンタルクリエーションアート会長の西村好美先生をお招きし、「天然歯から学ぶ形態学」をテーマとした講義をはじめ、審美歯科からデジタル歯科技工まで多岐にわたる非常に興味深い内容の講義をしていただきました。

講義後、研修生5名が彫った石膏カービングを熱心に指導していただきました。



8/27 奥森健史先生

有限会社デンタル・プログレッシブ代表取締役の奥森健史先生をお招きし、ご講演いただきました。主にキャスト・パーシャルについて一部動画を含む豊富なスライドで卓越した技能を披露された講義に研修生は刺激を受けていました。講義後、研修生からの質問にもご自身の経験談などを踏まえ真摯に答えていただきました。





9/29 松田信介先生

Matsuda Oral Appliance 代表の松田信介先生には、オンラインにより講義をしていただきました。

研修生への質問や対話などを適宜に取り入れ、サーモフォーミングやキャスト・パーシャルのデジタル技工は一部動画で丁寧に説明していただきました。



ラボ見学会



7/30 デンタルデジタルオペレーション

株式会社デンタルデジタルオペレーションを見学させていただきました。

代表取締役社長の十河厚志先生、専務取締役の山下茂子先生や社員の皆様のご厚意により最新のデジタル機器やCAD/CAM 歯科技工などをご説明いただき、研修生は大変有意義な時間を過ごすことができました。

ありがとうございました。



職員



9月 デジタル歯科技工

ワックスパターンも一部デジタル移行しています。
CAD/CAM 冠と同様にスキャン・デザインし、ワックスディスクをミリングマシンで削ることで、インストゥルメント等を使用したワックスアップよりも速く鑄造に進むことができます。



CAD で陶材焼付金属冠のワックスフレームをデザイン中の常藤主任
(歯冠班・実習指導担当)

おわりに

当技工室でも、3D プリンターの導入が決定致しました。
新しい技術や機器はいつになってもわくわくするものです(^_^♪
デジタル時代の歯科技工士として、最先端の技術も
うまく駆使して補綴装置の製作ができるよう、
技工室一同精進して参ります。

